

# No.1544

## 第1545 回例会

2012年8月30日(木) 18:30 ~ 20:25

点鐘

ロータリーソング “四つのテスト”

会長会務

\* ゲスト紹介

R1第2690地区ガバナー 森田昭一郎さん

森田酒造(株) 代表取締役・(日本酒製造)

1982年9月 倉敷RC入会

2002年7月 倉敷RC第53代会長

ガバナー随行者 鴨井尚志さん

地区大会実行委員長・(化学製品製造)

\* 本日は森田昭一郎ガバナーをお迎えしての公式訪問です。例会に先立ち、会長幹事懇談会が開催されました。

\* 以前から不合理な税制と取りざたされていた自動車取得税、重量税が廃止か？

幹事報告

\* ガバナー事務所より、「ロータリーの友」誌活用法DVD。

\* 出雲南RCより、創立40周年記念誌。

\* 9月のスケジュール

9月 1日(日) 会員増強・ロータリー財団  
合同セミナー(倉敷)

9月 7日(金) 定例理事会

9月14日(金) クラブ奉仕委員長会議

9月30日(日) 鳥取砂丘一斉清掃

委員会報告

\* 出席・親睦活動委員会

出席率・スマイル報告

\* ゴルフ同好会

\* その他

森田昭一郎ガバナー公式訪問

会食

## 先週(第1544 回例会)の記録

2012年8月24日(金) 12:30 ~ 13:30

会長会務

\* 「立つ鳥跡を濁さず」ではありませんが、自分自身が亡くなった後、家族・親族が自分自身の財産を巡って争いを起こすようなことがあったら、後悔しても後悔しきれないというものではないでしょうか。

まだ配偶者のどちらかが生存している場合は、いくらか遺産分割協議もスムーズに進みますが、兄弟姉妹だけが相続人になった場合、結構もめるケースが多々あります。

我が家に限ってと思う気持ちはわかりますが、とんでもない勘違いです。よく兄弟は他人の始まりと言いますが、相続をめぐるトラブルは間違いなく増えています。

私もこと相続に関しては間違っても口を挟むことはありません。万が一そんな事したらとんでもない事になります。ここは、専門の弁護士先生にお願いするしかないと思います。

ただ税の専門家として申告期限(10ヶ月)までに分割協議が決まらなると、税務上不利になることがありますので、ここはきちんと説明しなければなりません。でも、揉めている家族にいくら税金の話をしてしても無駄です。

分割協議がスムーズにいく為にも、遺言で自分の意思を明確にしておくことが亡くなる人の義務だと思います。皆さんも頭の方が確かな内に、書いておかれる事をお勧めします。

幹事報告

\* 9月のロータリーレートのお知らせ。  
\$1 = 80円

\* 例会変更のお知らせ。倉吉中央RC  
9月5日(水) ガバナー公式訪問夜間例会  
ビジターの受付は、定刻事務局にて。

\* 直前ガバナー事務所閉所のお知らせ。  
8月27日(月)をもって閉鎖、その後は倉吉RCが引き継ぎ残務整理。

\* 第1回IDMを開催します。9月21日まで

に終了して下さい。リーダー・世話人さん、よろしく願います。

\*新しい会員名簿をお配りします。

#### 出席率

8月24日 会員56名 欠席12名 78.57%  
8月3日 メーキャップ 3名 91.07%  
8月10日 メーキャップ 2名 85.71%

#### メーキャップ会員

8月21日 山下卓治 大西清之 岡田信俊  
米村年博 原田進 萩谷博光 米本哲人  
加藤一吉 森本和夫 岩崎陽一 林壽延の  
各会員 鳥取RCへ

8月23日 児島良会員 鳥取RCへ

#### スマイル

\*葉狩弘一会长／ただただ暑い毎日、皆さん楽しく過ごしておられますか？そんなわけない、もっともだと思えます。

\*西尾茂会員／残暑お見舞い申し上げます。元気を出してがんばりましょう。

\*米花廉友会員／本日、卓話をします。

\*米本哲人会員／①大西さん、ありがとうございました。②岩崎さん、申し訳ありませんでした。③土江さん、お礼申し上げます。

\*大西清之会員／①田中先生、いろいろありがとうございました。②油谷さん、おめでとうございます。うれしね！

\*田中宏和会員／大西さん、大変お世話になりました。

\*松島勇会員／長くお休みしました。

\*田中章夫会員・生馬美津雄会員・山村保雄会員・広谷全宣会員／創業記念日。

\*油谷博文会員／皆勤表彰。

\*増田美砂都さん(事務局)／最近、週報の校正ミスが多いので・・・

\*早退3件 合計31,000円

#### 1DMの日程 (時間はいずれも18:30)

1班 9月13日(木) ジャパンズ

2班 9月14日(金) 花のれん本店

3班 9月7日(金) たき乃蔵

4班 9月7日(金) 屯

5班 9月6日(木) ジャパンズ

#### 卓話「江戸の水道屋さん」

会員 米花廉友さん

東京文京区本郷にある水道歴史館に行く機会があり、そこで江戸時代に水道の配管がされているのを知り、とてもびっくりしました。

江戸っ子の自慢の台詞に「水道(すいど)の水で産湯を使い・・・」

テレビや映画で、女将さんたちが井戸端会議をする光景が見られますが、実はあれは水道だった、と言う本日のお話です。

なぜ井戸でなかったのか。当時は、地下の岩盤の下まで掘り抜き、良質の水を得る、掘り抜き井

戸の技術が低かった。岩盤の手前までの水は関東ローム層のため水質が悪く、塩気が多く飲料には適さなかった。

家康は関東入国に先立ち、家臣の大久保藤五郎忠行に命じます。これが神田上水の始まりとなる。もう一つ有名な上水道が玉川上水です。人口の益々の増加で飲料水不足が深刻になり、多摩川(羽村村)からの上水道が計画されました。実際の工事を請け負ったのは、庄右衛門・清右衛門兄弟(玉川兄弟)で、完成は1653年頃徳川家綱の時代とされています。

石樋、木樋(檜・赤松)、竹樋などで構成。

石樋は幹線として使われていました。

木樋の1本当たりの長さは2mから3mほどで、継ぎ目、合わせ目は船釘(釘の頭部には防錆のため漆が塗られてあった)で留め、木の皮をつめて(特に檜)漏水を防ぐ構造になっています。大きさは大小様々であって、大きいもので内径が1,000mmを越すものもありました。

江戸市中には堀割(運河)が縦横に走っていましたが、土中の樋はそれらにぶつかると川底をくぐらせた(潜り樋)サイホンの原理、川の上を掛け渡したり(掛樋)しました。

水道橋の由来はその下流に立派な掛樋が渡されていたために、そのそばにあるところより名付けられました。

そして、これと別に江戸の街には有名な飲料水が貯めておく場所がありました。それが虎ノ門の“溜池”で、現在の溜池山王駅から虎ノ門駅一帯です。溜池は江戸城外濠の一部で、元々水の湧く所でした。当時和歌山藩、後に広島藩主となった、大名の浅野幸長が江戸城防備の外堀の一環とするとともに、飲料用の上水ダムとして1606年に整備して作りました。

では、どんな構造であったのでしょうか。

莫大な工事費と維持費。水道料金は、水銀。

料金は水道の量ではなく、武家：禄高に応じて、町方：地所の間口に応じて地主の負担(一間につき11文/年)250~300円程度。米一升(150文)、酒一升(200文)、かけ蕎麦(16文)1722年(享保7年)に神田、玉川上水以外は突然使用されなくなりました。吉宗の時代。廃止理由は諸説ありますが、儒学者で吉宗のブレーンとして享保の改革を補佐した、室鳩巢(むろきゅうそう)が「江戸に大火が多いのは地中の水道管が水気を吸い土を乾かし、それにより風も乾き火気呼びやすい」と説いたと言われます。また、享保頃より掘り抜き井戸の技術が上方より江戸に伝わり値段も安くなったこと、上水の維持管理の経費負担など、真相は不明です。

#### 次週例会予定

2012年9月7日(金) 第1546回例会

卓話「会員増強・ロータリー財団セミナー報告」